

公表依頼文書
平成 28 年 4 月 21 日

「世界精神保健日本追跡調査：地域住民における精神疾患の 10 年間のコホート研究」
ご協力をお願い

【研究担当者】

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 精神障害リハビリテーション学分野
教授 中根 秀之

【研究責任者】

東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野
教授 川上 憲人

私どもの研究グループ（長崎大学、順天堂大学、東京大学）では、2002 年から 2006 年にかけて、国の調査の一環として第 1 回「こころの健康についての疫学調査」（研究代表川上憲人）を行いました。長崎では、長崎大学が中心となり、「こころの健康に関する地域疫学調査研究－第二次地域調査（長崎地区）－」として 2003 年に実施され、その折りには、皆様に調査参加者としてご協力をいただきありがとうございました。

「こころの健康に関する地域疫学調査研究－第二次地域調査（長崎地区）－」は、随分以前の調査ですが、ご参加いただいた皆様の個人情報、厳重に安全な形でこれまで長崎大学で管理させていただいておりました。このたびこの調査に回答いただいた方のその後のご様子をうかがうために、13 年経った 2016 年に追跡調査を行うこととなりました（このような調査の方法を「コホート研究」といいます）。

今回の調査では、まず専門の調査機関である一般社団法人新情報センターより事前依頼状が郵送されます。ご面倒ですが、同封の返信用はがきに、ご都合の良い時間と場所をご記入の上ご返信ください。調査スタッフがお電話で日程調整をさせていただきます。調査スタッフがご連絡を差し上げた際に、ご不明な点などございましたらお尋ねください。調査スタッフがお伺いした際にも、改めて詳しい説明をいたしますので、調査へご協力いただけるかどうかは、それから決めていただければ結構です。

ご協力いただける場合に限って、ご自宅にて調査を行います。調査では、これまで 10 年間の生活の変化や健康などのご経験についてお話をうかがいます。また同意いただけた場合には、ストレスとこころの健康に係る遺伝子のパターンを知るために唾液をとらせていただきます。しかし危険を伴う検査や難しいテストなどをお願いすることはございません。お答えになった内容については、他者に知られることのないよう厳重に取り扱います。

この調査は、決して強制ではありません。しかし、皆様のご経験やご回答が、こころの

健康状態を知り、不健康を予防する重要な手がかりになります。何卒、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この「世界精神保健日本追跡調査：地域住民における精神疾患の10年間のコホート研究」についてのご質問がありましたら、お手数ですが以下までご連絡ください。

連絡先：

〒852-8520 長崎市坂本 1-7-1

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 精神障害リハビリテーション学分野

中根秀之 E-mail : wmh2000nagasaki@gmail.com